

事業所全体による放課後等デイサービス自己評価表
 <令和2年度/放課後等デイサービス 日々生>

		チェック項目	はい	どちらとも いえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2	職員の配置数は適切であるか	○			・より丁寧な支援をおこなっていくために職員配置の充実を検討していきます。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	・バリアフリー対応の建物ではないため、段差などがありますが、利用される方に不便のない設備となっています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		・第三者機関としての評価ではありませんが、外部講師による研修などの際に取り組みを評価いただいています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・今年度はオンラインでの参加が中心でしたが、積極的に参加できるよう努めています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			・基本的な部分は共通ですが、利用者に合わせて、状況を理解するようにしています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・職員同士で意見を提案しあい、プログラムを検討しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		○		・今年度はコロナの影響で、できる活動が制限され、例年に比べ多様なプログラムを実施することができませんでした。次年度は様々な体験ができるプログラムを取り入れていきたいと考えています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		・次年度は現状よりも、更にきめ細やかな課題設定を行い、支援プログラムを実施したいと思います。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・打合せを通して、利用者それぞれの現状や課題の確認、支援内容、役割の共有をおこなっています。

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			・打合せや振り返りを通して、情報共有や確認をおこなっています。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○				
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			・送迎をおこなっていないため利用毎の連絡調整はおこなっておりませんが、必要に応じて学校連携をおこなっています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○			・医療的ケアが必要な方のご利用がありません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○			・中・高生の利用が中心のため該当しません。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○				・保護者や移行先事業所の希望に応じて、適宜行っています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○		
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○				
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○			
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			・契約時にわかりやすい説明を心がけています。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				

保護者への説明責任等	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			・今年度はコロナウイルス感染拡大防止の観点から、例年のような保護者の方同士が交流できる保護者会ではなく、複数回に分け少人数での開催となつてしまいました。来年度は、より充実した保護者交流の場となるよう検討していきます。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○			・行事案内などは文書でお知らせしています。自社ホームページを活用し、より一層の発信を行っていきたいと思います。
	35	個人情報に十分注意しているか	○				
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		
	非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			・昨今の情勢に合わせ、その都度周知しています。今後も周知に務めていきます。
39		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				
40		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				
41		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○				
42		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○				・食事などの提供がないため、指示書などでの対応はありませんが、保護者からの申し出については情報の把握、対応を行っています。
43		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか			○		・事例集の作成は行っていませんが、事例報告・共有と改善検討を徹底しています。